

睡鳩荘で聴く 美しい言葉

今年5周年を迎える軽井沢演劇部は、朗読と話芸の可能性を探ります。

23日は、演劇部朗読会初回(2011)上演作品、北杜夫「どくとるマンボウ昆虫記」を再上演、さらに中学1年生の全国語教科書に取り上げられているヘルマン・ヘッセ「少年の日の思い出」を、三遊亭圓馬氏が落語版として初めて披露いたします。そしてもう一つ初の試み、落語「寿限無」を朗読劇に…！日本固有の話芸と俳優ならではの朗読を、どうぞお聞き比べください。

24日は、これまでの軽井沢演劇部の朗読で好評だった作品の中から、名場面の抜粋を中心に朗読いたします。遠藤周作「ルーアンの丘」(2013、軽井沢高原文庫&睡鳩荘)、フランス演劇の傑作ジャン・ジロドゥ「トロイ戦争は起こらない」(2013、東京都美術館)のほか、今回新たに加賀乙彦「雲の都」も、加賀館長の解説と共にお聞きいただけます。

初夏の睡鳩荘、今年も軽井沢演劇部の朗読と楽しいトークで、どうぞお楽しみください。

朗読 と 話芸

出演
山本芳樹 (Studio Life)
坂本岳大
矢代朝子

ゲスト (23日のみ)
三遊亭圓馬

2016年 7月23日(土)、24日(日)

プログラム 各13時、17時

7月23日(土)

13時 ○北杜夫「どくとるマンボウ昆虫記」(「詩人の蝶」「まんぼう、憶い出を語る」)
○落語「寿限無」朗読版
○ヘルマン・ヘッセ「少年の日の思い出」落語版(三遊亭圓馬)

17時 ○北杜夫「どくとるマンボウ昆虫記」(「詩人の蝶」「まんぼう、憶い出を語る」)
○ヘルマン・ヘッセ「少年の日の思い出」朗読劇
○ヘルマン・ヘッセ「少年の日の思い出」落語版(三遊亭圓馬)

7月24日(日)

13時 ○遠藤周作「ルーアンの丘」
○落語「寿限無」朗読版
○ジャン・ジロドゥ「トロイ戦争は起こらない」

17時 ○遠藤周作「ルーアンの丘」
○加賀乙彦「雲の都」(*作者解説トーク付)
○ジャン・ジロドゥ「トロイ戦争は起こらない」

- 定員 各回50名 自由席
- 料金 一般4000円 中学生以下2000円 ※軽井沢タリアセン入園料を含みます
- 場所 睡鳩荘(軽井沢タリアセン内)
- 予約開始 5月10日(火)9:00~ Eメール、FAXで受け付けます。
- 予約方法 メール、FAX タイトルに「7月朗読会」とご記入頂き、①希望日時②人数③お名前(フリガナ)④ご住所⑤返信用メールアドレス、FAX番号、ご連絡先電話番号を明記の上、お送りください。受付1週間以内に、確認メール、FAXを返信いたします。
- 詳細はホームページ <http://kogenbunko.jp> をご覧ください。



予約先 軽井沢高原文庫宛 Eメール: kogenbunko@yahoo.co.jp
F A X : 0267-45-6626

軽井沢高原文庫 <http://kogenbunko.jp>
長野県北佐久郡軽井沢町塩沢湖 202-3 TEL 0267-45-1175

